

復興支援フォーラムニュース No. 47

(URL <http://www5a.biglobe.ne.jp/~tkonno/FK-forum.html>)

<事務連絡先 今野順夫 (tkonno67@gmail.com) 中井勝己 (024-548-8313) >

<第44回ふくしま復興支援フォーラムでのご意見等>

8月29日に開催した第44回ふくしま復興支援フォーラム（清水修二氏「復興に向けた地方自治体の課題」）は、約40名の参加で活発な議論がなされましたが、会場で提出されたご意見等は、以下の通りです。参考にしてください。

~~~~~  
★大変重要な問題が提起されて、現実的な議論が次第に可能となってきたと思う。そろそろ問題の全体的整理を試みて、選択肢として方向を出してもよい段階ではないか。その点では、清水先生の意欲を評価したい。(S.I)

★私の家の前の駐車場の所有者が、他の町会に住んでいます。その人の自宅を除染した汚染物を、この駐車場に持ってきて埋設しました。これだけでも嫌なことです。最終処分場はもちろん、中間貯蔵施設を県外につくるなんてあり得ないと思います。強力な指導力がなければ解決しないと思います。(S.O)

★時の経過とともに解決策が見つかるというよりは、新たな問題・課題が生まれる状態。その時誰が前に進めるための決断を示すのか、科学の問題よりは政治の問題と思える。(Y.T)

★自治体が自ら解体の方針を定めることがあるとも思いました。(O.S)

★帰還断念・・・現実的な判断だと思いますが、重い言葉ですネ。その地域が自然あふれる研究エリアになれば、少し救われます。(N.U)

★帰還を決めるのは自分の決断で決めるべきで、人（特に行政や外部の人）が決めて言うことではないと思います。「帰還断念」という概念は、刺激的でしたが、それを行政や外部の人がいちがいに言うのはどうかと思いました。(Y.I)

★自治体の課題という事で、参考にさせていただきました。財政の問題だけでは、残念ながら解決のヒントが見えませんでした。避難先で各市町村の意志決定者が余裕のない状態で、対応可能な課題に負わされている状況と言えます。実現可能、合意可能、修正可能な提案を共に考えていけましたらと思います。(R.S)

★帰還断念区域を認めるにはためらいがある。除染の技術アップと作業のスピードアップをお願いしたい。「大変つらい」とこのフォーラムに参加して初めて思いましたが、大切な提案なので考えてみます。(T.S)

★原発事故に伴う被災町村の事例を紹介していただきまして、感謝申し上げます。(K.F)

★“帰還断念”の問題提起はわかるが、そこに至るプロセスこそ決めるべきテーマではないのか。(S.K)

★「帰還断念」という考え方は、多くの人が思っていたけども、活字にしたり、言葉にすることはできなかったのも、とても良い問題提起で考えさせられました。「放射線の健康影響に関する共通認識の構築」について、焦点を絞ってお話と議論が出来ればと思います。前進するためには、必須ですので。(K.O)

★避難はいつまで続くのだろうか、と置いていたところ。帰還か移住か、・・・個人でも重い問題だと思う。自治体、町村レベルで合意したものをつくること自体が現実的なのかと思う反面、目標設定がないと何も進まない。何が現実的なのか、広域で考えるのも手かもしれない。(A.T)

★自治体の課題ということで、自治体がなかなか決められないということが課題とされた。問題が大きいくだけに、国が本気で決めないと難しいのではないかと感じた。

=====  
<臨時追加>

【予告】 第46回ふくしま復興支援フォーラム」(2013年9月18日(木) 18時30分～)  
テーマ 「放射能難民から生活圏再生へ～マーシャルからフクシマへの伝言」(仮題)  
報告者 中原聖乃氏(中京大学社会科学研究所)  
会場 福島市 市民活動サポートセンター  
A会議室 チェンバおおまち3F(福島市大町4-15)

=====  
【予告】 第47回ふくしま復興支援フォーラム」(2013年9月25日(水) 18時30分～)  
テーマ 「放射能汚染水問題について」(仮題)  
報告者 柴崎直明氏(福島大学教授)  
会場 福島市アクティブシニアセンター「AOZ」大活動室1  
(Max ふくしま4F/福島市曾根田町1-18)

=====  
【予告】 第48回ふくしま復興支援フォーラム」(2013年10月10日(木) 18時30分～)  
テーマ 「南相馬市における現状と課題」(仮題)  
報告者 桜井勝延氏(南相馬市長)  
会場 福島市 市民活動サポートセンター  
A会議室 チェンバおおまち3F(福島市大町4-15)

=====  
【予告】 第49回ふくしま復興支援フォーラム」(2013年10月24日(木) 18時30分～)  
テーマ 「東日本大震災・原発事故から文化財を守る」  
報告者 菊地芳朗氏(福島大学教授)  
会場 福島市アクティブシニアセンター「AOZ」大活動室1  
(Max ふくしま4F/福島市曾根田町1-18)

=====  
【予告】 第50回ふくしま復興支援フォーラム」(2013年11月7日(水) 18時30分～)  
テーマ 「『プロメテウスの罫』から見えたもの」  
報告者 依光隆明氏(朝日新聞編集委員)  
会場 福島市アクティブシニアセンター「AOZ」大活動室3  
(Max ふくしま4F/福島市曾根田町1-18)